

飯能市先輩職員インタビュー

～ 保育士編 ～

先輩職員プロフィール



関口 陽香（平成24年度入庁）

健康福祉部保育課 富士見保育所 保育士

現在の仕事について

今年度は4歳児クラスの担任として、23人の子どもたちを受け持っています。

同じ4歳児のクラスであっても、子どもたち一人ひとりの個性によってクラス全体の雰囲気もそれぞれ違ってきますので、子ども一人ひとりの個性をしっかりと理解し、その子ども、そのクラスにあった対応を心がけています。例えば、今年受け持っているクラスは男の子が多いので、子どもたちと一緒に外で思いっきり遊ぶ時間を出来るだけ多くとるようにしています。

また、保護者の方との情報共有や行事の準備など、子どもたちと接する時間以外にも担任として様々な仕事があります。

仕事のやりがい、魅力

子どもたちが自分で考えて色々なことにチャレンジしたり、こちらが投げかけたことに対して応えようとしてくれたりする様子を日々目にする事ができることです。一つ一つは日常の何気ないことですが、子どもたちと一緒に色々な経験を積み重ねていけることが、この仕事の魅力だと思います。

反面、子どもたちの間で起こる大小様々な出来事に対して瞬時の判断を常に求められるので、そういった部分では難しさを感じることも多いです。

職場の雰囲気

保坂所長をはじめ、先輩や同僚に対して何でも気軽に相談できる職場です。

子どもたちの事で気になることがあれば、一人で悩まず、いつも同僚や先輩と互いに相談するようになっています。

飯能市を志望した理由

飯能市で働き始める前は市街地にある私立保育園で働いていたのですが、私は以前から、自然に囲まれた環境でしか出来ない保育があるのではないかと考えていました。

飯能市には山も川もあり、自然がとても美しいまちなので、この環境の中で保育をしたいと思い、受験しました。

採用までに経験しておいてよかった（又は経験しておきたかった）と思うこと

もっともっと色々なことを経験しておけば良かったと思います。

アルバイトでも旅行でも、そこで自分が経験したことや感じたことが、保育士としての引き出しを増やすことに繋がると思います。

飯能市を受験する方へのメッセージ

子ども、保護者の方、同僚や市役所内の他部署の職員など、たくさんの人と関わりあいながら仕事をしていくことになるので、「相手のことを理解しよう」という姿勢はずっと持って欲しいと思います。

また、わからないことはわからないと言えることも含めてコミュニケーションだと私たちは考えています。

飯能市の保育所はお互いに何でも相談し合える職場です。是非、子どもたちのために一緒にがんばりましょう！

